

MSA ルーマニア医学部 ルーマニア医科大学合格実績 2022年度 7名合格(2022年9月23日現在)

国立大学医学部4名
私立医学部2名
私立歯学部1名

私どものサポートにより合格者・入学者のいる全部の
医学部は、WFMEの認定を受けております。

国立カールダヴィラ大学,
Grigore T. Popa 大学,
Ovidus 大学 , 私立大学 Titu Maiorescu



ルーマニアの医学部留学は、ハンガリーやチェコと異なっています。他の日本のエージェントの医学部留学コース、プレメディカルコースに在籍しなくても、大学医学部に正規入学できます。特に一定の英語力のある方は、時間とお金の無駄を大きく省けます。

また、入学審査、合否決定は願書提出先の大学医学部が行います。他の日本の事務局と称する留学エージェントの入学試験、英語試験と書類審査に合格しても、効力はありません。



MSAチームへようこそ！



Project coordinator, 高木保之 M.D.

Yasuyuki Takagi, M.D.

General Practitioner, UMF Carol Davila
Graduate, Bucharest, Romania

ルーマニア政府登録の唯一の日系医学財団として、多くの皆様からお問い合わせ、ご信頼をいただき心から感謝申し上げます。

新たに2023年度の入学を目指す皆様に、引き続き私どもは、全員がルーマニア医学部を卒業した医者と医学部留学生であるという特長を生かし、実際の経験と現地の生の最新情報を基に、医学部合格のため、親切できめ細かなサポートを提供します。



CEO & Project manager, レダ M.D.

Abdalla Reda, M.D.

Internal medicine Resident, UMF Carol
Davila Graduate, Bucharest, Romania

Fundatia Medicina Europeana (FME) Med Student Abroad (MSA) について

Fundatia Medicina Europeana(FME) Dosar nr. 82871/299/2015は、医学教育のサポート、統合医療の促進を目的にして、2015年に設立されたルーマニア財団法人です。設立者で代表の高木保之は、1997年来ルーマニアにて、日本・ルーマニア間の経済および文化交流の促進に貢献してきました。65歳で、国立カロルダヴィラ大学医学部に入学し、71才で同医学部を卒業し医者になりました。また、ルーマニア日本人会 長(2003年)、在ルーマニア日本人商工会長 (2005年)なども務めました。

活動のひとつとして、設立以来、各国からの留学(生)のサポートをしています。2020年からは、ルーマニアの医科大学と協議の上、日本からの留学生の入学の促進をすることになりました。また、2022年には留学サポート業務をさらに発展させるため、Med Student Abroad SRL (MSA) を別途設立し現在に至っております。



ルーマニア政府発行の公式な教育
留学サポート業務活動の許可証

Fundatia Medicina Europeana (FME) Med Student Abroad (MSA) について

* 長年の経験と実績

代表者を始め、ルーマニア医学部留学経験者であり医者として長年ルーマニアで生活してきています（代表の高木は25年、プロジェクトマネージャーのレダは10年）。入試は勿論のこと、学期末の試験対策、夏季実習、卒業後の進路、ルーマニアでの生活等について実体験も踏まえアドバイスとご相談に応じます。

* 医学部留学のプロフェッショナル

9つのルーマニアの医学部の英語コースの特徴をよく把握しています。また、医学留学に精通していますのでご要望に見合う大学医学部を選び提案できます。

* 正確な情報の発信

YoutubeのVlog, 在学生のBlogなど、ルーマニア現地から、実際の学生生活などについて事実を皆様にお伝えします。

* 信頼

願書提出お申し込みについて、ご相談、コンサルティングを大切にしお互いの信頼に基づいてお申し込みをいただいています。

* 定評のある準備コース

英語力アップする必要がある方、理科の入試対策が必要は方、また医学部の準備コースをご希望の方々のために、MSA予備コースが用意されています。

MSAの講師は、全員医学部留学を経験した医者または優秀な医学部上級生です。授業は、英語と日本語を併用して行います。

* 明確なサポート料金

願書提出する各大学医学部のサポートパッケージと料金を明確にご提示します。

* 柔軟な対応

分割のお支払いも可能です。

一方、統合医療を目指すクリニックもブカレストに2023年7月に開設予定です。現在、ブカレストの中心地の建物を改装して準備を進めています。ブカレストの郊外に土地6ヘクタールを取得し、医療と健康促進の複合施設建設計画も進行中です。

また、日本の会社で研究開発され、既に世界の主要国で承認されている医療製品を、特にC型肝炎の患者さんのために、無償で取次ぎをしています。

統合医療の展開に大きな可能性があるルーマニアの最新の情報を日本人にも発信し、ルーマニアを起点に、新たなヨーロッパと日本の医療・医学面の交流が盛んになるように願い、活動しています。

ルーマニア 医学部留学 Why?

医者になるチャンスを与えてくれているからです。

ルーマニア医学部留学 Why?

EUの加盟国として教育水準が高い

EU各国と同等なのでどの国でも医師として働けます。カリキュラムも、卒業後にアメリカやヨーロッパの先進国どこでも医師としてやっていける内容になっています。そして実際それらの国にルーマニアの医学部出身の優秀な医者が沢山居ることは周知の事実です。

門戸が広く入学しやすい

英語コースでは、主に理科の高校の成績評価と英語（大学によってはフランス語も可）の証明書（B2レベル以上、数校はB1レベルでも可）で決定されます。一定の能力が証明できれば入学できます。よって医者を目指す人に入学の門戸が広く開かれています。

プレメディカルコース、予備コースなどに在籍する必要が無い

自分で英語の証明書を取得できる方は、事務局（留学斡旋エージェント）が作っている予備コースに在籍する必要は全くありません。時間とお金の無駄が避けられます。

競争倍率もまだ高くない

近年、志願者は増える傾向にありますし、その年によって変わりますが、まだ実質全員合格のケースもあります。

学費が安い 国立大学医学部で6000—7500ユーロ 私立6500—10000ユーロ（2022年現在）

日本の国立大学なみの学費で済みますし、物価もまだ日本や他のEU諸国よりも安いので（暮らしてみてもザックリ言えば日本の約半分くらいの感じ）経済的にも留学できるチャンスです。

進級率、卒業率も高い

他の国では30%は進級できないとか卒業できるのは50%位だとかよく耳にしますが、ルーマニアは違います。入学後、余程勉強しない人または病気で退学せざるを得ない人などを除き、留年や退学は考えられません。進級、卒業できます。

ルーマニア医学部留学 Why?

あなたの高校時の成績や英語力に合った医学部が選べます

なんと9つの大学の医学部に英語コースがあります。入試の方法や合否の基準はそれぞれの大学医学部で異なります。また、首都ブカレストと第2の都市クルージュの国立医学部には、一学年で、何と400人以上の学生が世界各国から留学しています。3つの大学にはフランス語のコースもありますので、フランス語圏の学生も多いです。私どものサポートで、フランス語コースに入学された方もいます。また、ドイツのキャンパスで学べるコースもあります。

優秀で語学力の高い医師 と 世界各国から留学生が集まっている国際的な教育環境
今まで日本では知られていませんが（欧米の人たちや中東には知られています）ルーマニア人に外国語ができる人が多いですし、実際に医師の大半は英語やフランス語、ドイツ語に堪能です。日本では信じられない話だと思います。ルーマニアは医学教育のグローバル化が現実となっています。

年齢制限はありません

社会人の方、大卒の方でも出願可能です。私どものサポートで、60才を超えて合格入学された方（2022年度）もいます。

以上のとおり、医学部留学の好条件がルーマニアに揃っています。もしあなたが、或いはお子様が医者になりたいなら道が目の前にあるということに気付きませんか？強い精神力と大きな覚悟を持って、プレッシャーに負けずに前へ進んでください。



MSA 2つの予備コース + 進級サポートコース

ルーマニアの医学部は、いわゆる予備コースに在籍し受講しなくても大学に正規入学できますが、MSAは、ルーマニア医学部留学の目的に沿った充実したコースを用意しています。
ご希望の方は是非ご検討ください。

私どもMSAの各コースは、入試日または入学に合わせて受講時期を個別に柔軟に対応しています。
ご契約後から、相談の上、いつからでも始められます。
入試日まで時間のない方、もしくは社会人の方などで時間の制約のある方も無理なくご利用いただけます。

MSAの講師は、全員、医学部留学経験のある医者と優秀な医学部上級生です。
講師経験も十分持ち合わせています。英語と日本語、両方を使って授業します。

MSA 2つの予備コース + 進級サポートコース

1

入学試験対策コース

英語に不安がある方、合格をより
確実なものにしたい方向け
実力養成特別コース

医学部英語コースに入学するには、英語のレベルがB1かB2以上であることが条件です（英語の入試を行う大学もあります）。入学後の授業は英語で行われますし、現在、英語が医学の国際言語になっていますので、より高い英語力は必須です。また、医学部の英語コースに入学するのですから、できるだけ英語で理科の文章の読み書き、理解をしておくこともとても重要になります（生物や化学などの入試を行う大学もあります）。

2

医学部1年生の主要 科目予習コース

1年次必修科目の試験合格のため
重要 10月からの新学期前の
準備コース

入学後にすぐ直面する膨大で高度な講義内容にスムーズに適応するための予習コース。厳しい一年次の試験にパスするため大きな効果があります。留年しないで6年間で卒業するためには、特に1年次と2年次の全試験にパスすることが必須です。一科目でもパスしない場合は進級できませんので、細心の準備がとても重要になります。
特にanatomy(解剖学)など。

3

進級サポートコース

入学後の進級をバックアップする
コース。過去問や勉強法、試験対
策をきめ細かくサポートします。
MSAのスタッフと優秀な上級生
が直接指導します。

これまで、一人除き全員進級
(2021-2022年度進級率83%)
しています。

その他

*将来の進路相談にものります。またアドバイスもできます。
*在学中の補習コース（希望制）もあります。学期末や学年末テスト、卒論等、入学後も進級のサポート及びアドバイスします。

ルーマニア 医学部

英語で医学を学ぶことができるルーマニアのすべての大学は次のとおりです。



**Bucharest
Carol Davila
カロール・ダビラ大学**



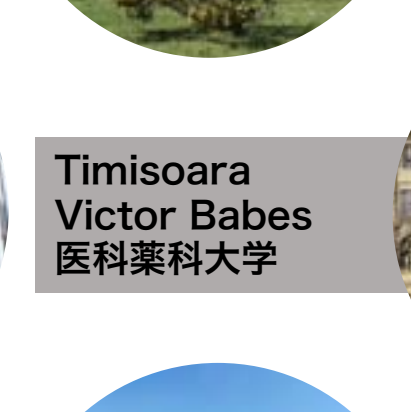
**Constanta
Ovidius
オビディウス大学**



**Cluj-Napoca
Iuliu Hatieganu
クルージュ
医科薬科大学**



**Bucharest
Titu Maiorescu
大学医学部**



**Timisoara
Victor Babes
医科薬科大学**



**Arad
Vasile Goldis
ヴァシレ ゴリッ
シュ大学**



**Sibiu
Lucian Blaga
ルシアン
ブラガ大学**



**Iasi
Grigore T. Popa
医科薬科大学**



**Targu-Mures
G. E. Palade
医科薬科科学技術大学**



**Sibiu
Lucian Blaga
ルシアン
ブラガ大学**

1. ご出願のお申込み (70万円)

ご出願お申込みのみの選択もできます

MSA選択コース

2. 併願のお申込み(20万円)

もう1つの大学に出願したい場合は、このパッケージが最適です。

3. 医学部予備コース (45万円)

一部の大学では医学部入学試験があります。生物学、物理学、化学などの科学科目の入試準備のために、ニーズに合わせたコースを提供しています。

4. 英語予備コース (45万円)

ルーマニアの医学部出願において一定の英語レベルが要求されます。あなたの英語レベルに応じて、英語レベルをB1-B2に上げるためのカスタマイズされたコースを提供することができます。

5. 面接・エッセイスキル(30万円)

一部の大学では、オンライン面接、趣意書、またはエッセイが必要です。そんなあなたにぴったりのコースをご用意しました！

7. 進級サポートコース (30万円)

入学後の進級をバックアップする、過去問や勉強法、試験対策をきめ細かくサポートします。MSAのスタッフと優秀な上級生が直接指導します。これまで、一人除き全員進級(2021-2022年度進級率83%)しています。

6. 合格後のプリメディカルコース (入学前準備コース)(30万円)

特にAnatomy (解剖学) など入学後にすぐ直面する膨大で高度な講義内容にスムーズに適応するための予習コース。厳しい一年次の試験にパスするため大きな効果があります。留年しないで6年間で卒業するためには、特に1年次と2年次の全試験にパスすることが必須です。

一科目でもパスしない場合は進級できませんので、特に医学を始めて学ぶ方などは、入学前からしっかり細心の準備と対策をしておくことがとても重要です。

FAQs よくあるご質問

- **MSAのサポートで国立カロールダヴィラ大学への合格者、入学者はいますか？**
 - 近年では、2016年、2021年、2022年に1人ずつ合格者がいます（2021年合格者は他大学に進学）。また、2022年には1人卒業者（高木保之）がいます。
- **他の事務局で入学試験や入学審査をしていますが、それに合格したらルーマニアの医学部の入学試験に合格したことになるのですか？**
 - いいえ。受験する医学部の入試や入学審査は、受験するルーマニアの大学が行います。日本の事務局と称するエージェントの合格証は、何も効力がありません。
 - また、最終的にルーマニア政府から Letter of Acceptance が発行されて、始めて正式に合格が確定します。
- **ルーマニア医学部（英語コース）に合格するために何が必要ですか？**
 - 先ず、英語能力のB1,B2以上の証明が必要です。
- **事務局のプレメディカルコースに在籍して、英語強化コースや医学科目受講をしないと大学正規入学はできないのですか？**
 - いいえ。一定の英語力のある人など（国際的な教育機関のテストでB1,B2レベル基準点を満たしている人など）は、受講する必要はありません。
- **MSAのサポートによる大学合格率は？**
 - 最近の2年間、2021年、2022年は100%です。
- **MSAのサポートによる大学入学者の進級率は？**
 - 1人を除き全員が進級しています。2022年には、国立カロールダヴィラ大学の卒業生も輩出しています。

FAQs よくあるご質問

- **WFMEについて**
 - MSAのサポートで入学者のいる国立カロルダヴィラ大学、国立グリゴレ.T. ポパ大学、国立オヴィデュ大学、私立Titu マイオレスク大学などいずれもWFMEの認定校です。
- **海外医学留学生でも奨学金は受給されますか？**
 - 弊社がサポートしている学生の中でも受けている方がいます（日本学生支援機構など）。入学後にサポートします。
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/index.html
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/index.html
- **ルーマニアの医学部に入学した場合卒業できますか？**
 - 余程勉強しない人だったり、病気等で退学したりしない限りほぼ卒業できます。
- **Med Student Abroadは正規に登録されている法人ですか？**
 - はい。ルーマニアで公式に法人登記してある会社です。また、母体のFundatia Medicina Europeanaも公式にルーマニア政府に認可された日系唯一の医療財団です。日本大使館、JETROなどで構成されている在ルーマニア日本商工会の会員です。
- **大学の願書提出締め切りはいつですか？ また、いつまでに必要な書類を用意すればよいですか？**
 - 大学によって違いますが、ほとんどの大学は、毎年7月です。例えば国立カロルダヴィラ大学は、例年7月一杯受け付けていますので6月中に書類を用意しても大丈夫です。慌てないでください。私どもMSAが説明会で正しい情報を説明します。

Contact us お問い合わせ



Strada Elizeu nr.19, Sector 1,
Bucharest, Romania 010947



+40730.55.3377



medstudentabroad@outlook.com



Instagram @medstudentabrd
Twitter @msaromania

Youtube: MSAルーマニア医学部

LINE: +40730.55.33.77

